

<お願い>

- ◇9月も暑さが続くことが予想される為、プール遊びを天候や気温を見ながら9月11日(金)まで引き続き、行う予定としています。プール遊びの有無や体調面等の共有の為、月末までの日程が入ったプールカードを先日配布しています。引き続き、プールカードの記入とプールや水遊びの準備をよろしくお願いいたします。
- ◇8月22日(土)に配信しています敬老の日の葉書についてお願いいたします。
- ◇平和の折り鶴を作っていきます。詳細についてはお知らせいたします。

9月1日は「防災の日」

私たちが暮らす日本は地震や台風などの「自然災害が多い国」です。



7月には熊本で大きな地震がありました。災害はいつ起きるかわからず、震災後の生活なども含めて備えを考えたおかなければならないと感じます。防災への備えを意識する為に制定されたのが「防災の日」です。この防災の日を含む8月30日から9月5日までは防災週間として様々な防災に関するイベントも行われています。防災の日は、大正12年9月1日に起きた関東大震災と台風シーズンを迎える時期にあたることから由来となっています。こども園でも災害に対する訓練を行い、職員の動きの確認や子どもたちへ命や身を守る方法を伝えています。

9月1日(火)は台風による風水害の訓練を行います。停電が起き、給食が普段通り提供できないという状況を想定し、電気を使用せず、備蓄食のご飯を作り主食とします。併せて副食は、魚肉ソーセージや豚汁など災害時の炊き出し等を想定したもの、おやつに備蓄食の米粉クッキーを食べます。

これから台風が多くなる時季にもなります。ご家庭でも地震や大雨で災害が起きた時に家でどう行動したらいいか、災害に備えてどんなものを準備しておいたらいいかなど子どもと考え、話しをする機会にしてみてください。

楽しく・よく食べる子どもへ…そして心も満腹に!!

たくさんの夏野菜が収穫でき、クッキングが間に合わず「残りはどうやって食べようかね」と考えているクラスもあります。たくさん収穫できたことで「きゅうりチャンプル」や「ピーマンの肉詰め」など、まだ経験していない調理方法でも食べることができ、子どもたちも喜んでいきます。子どもたちの栄養を考え、美味しく食べられるよう工夫している毎日の給食も、旬の食材を知ったり、様々な行事や日本の食に関する文化に触れたりすることも「食を営む力」を育むために大切になります。



毎日の食事は、単に「食べる」というだけではありません。ご家庭でも日々の食事を大切にしながら食に関する経験をされていることと思います。こども園で取り組んでいることです。無理なくできることから取り組んでみてください。

- **食事のリズムを作る** … 「食事の基本的な時間作り」「十分な遊びや活動量の確保」「間食や飲料を与える時間や量を考える」
- **食事を味わって食べる** … 「食の体験を広げるために幅広い食材を見て触り、味を感じる」「口腔機能に合わせた大きさや固さを考える」
- **一緒に食べたい人がいる** … 「身近な人と一緒に食べる時間作り」「おいしいを共有、共感する」「おいしそうを感じられるような見た目や盛り付けの工夫」
- **食事づくりや準備に関わる** … 「食べものを栽培する」「クッキングをする」「配膳や片づけを行う」

✦ 日々の食事や食の経験を通して安心感、幸福感、満足感、達成感、信頼感を感じられます。これからも子どもたちが「食べることが楽しい」「おいしいって嬉しい」と感じられる経験を積み重ねながら、お腹だけでなく心も満腹になる食育を大切にしていきます。